

令和5年度（春期）「放射線安全管理研修会」開催のお知らせ【放射線障害防止中央協議会より】

放射線障害防止中央協議会（放中協）より 令和5年度（春期）放射線安全管理研修会の開催案内がありましたのでお知らせいたします。

=====
令和5年度（春期）放射線安全管理研修会（「来場型」と「オンライン型」のハイブリッド形式で開催します）
=====

開催日時 令和6年（2024年）2月29日（木）9:55～16:30

場 所 御茶ノ水ソラステイカンファレンスセンター1階 Room A（同時オンライン配信）

申込 URL <https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/index.html>

申込締切 2024年2月24日（土）コンビニ決済、ATM決済 / 2月26日（月）カード決済

参加費 協賛団体（会員）8,000円、一般（非会員）10,000円

放中協 HP <http://www.houchukyo.org/htdocs/index.html>

主催 放射線障害防止中央協議会 / 共催（公財）原子力安全技術センター

協賛団体（公社）日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、（公社）日本診療放射線技師会、（一社）日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、（一社）日本核医学 核医学看護分科会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、（一社）日本非破壊検査工業会、日本放射性医薬品協会、大学等放射線施設協議会、（一財）電子科学研究所

プログラム

開会の挨拶 放射線障害防止中央協議会 会長 畑澤順 9:55～10:00

講演Ⅰ「規制シナリオを考える ～医療法を中心に～」 10:00～11:00

講師 日本アイソトープ協会 医薬品・試薬課 主事 難波将夫氏

厚生労働省 医政局 地域医療対策推進参与

講演Ⅱ「測定の信頼性の確保の取り組み」 11:10～12:10

講師 個人線量測定機関協議会 千代田テクノル 小口靖弘氏

講演Ⅲ「核医学治療の最近の進歩」 13:10～14:10

講師 QST 量子生命・医学部門量子医科学研究所 分子イメージング診断治療研究部 部長 東達也氏

講演Ⅳ「放射線教育の初等・中等教育への浸透と課題」 14:20～15:20

講師 慶應義塾大学 医学部化学教室 教授 井上浩義氏

特別講演

講演Ⅴ「加速器を用いた年代測定」 15:30～16:30

講師 東京大学 総合研究博物館 教授 松崎浩之氏

❖本日まで受講登録された方々の所属は、一例として、環境安全部、安全衛生グループ、生産管理グループ、保健学研究科、計測技術部、放射線科、診療放射線技師部門、核医学実験部門、大学院保健学研究科、核医学実験部門、理工学部アイソトープ実験センター、数理科学教育研究センター、放射線施設（R I 管理室）、放射線・安全管理課、分子イメージング研究部 etc. です。

❖今回の研修会は、放射線関連法令、放射線被ばく測定、核医学、放射線教育、加速器利用等幅広い分野の講演となっており、放射線を取り扱う多くの方々に大変興味を持って内容となっております。

本研修会に奮ってご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

当研修会の受付業務は株式会社コンパスに外部委託しております。

お問合せ、受講申込に関しては下記にお願いいたします。

株式会社コンパス内「放射線安全管理研修会」受付担当

E-mail houchukyo-support@compass-tokyo.jp

FAX 03-5840-6130